

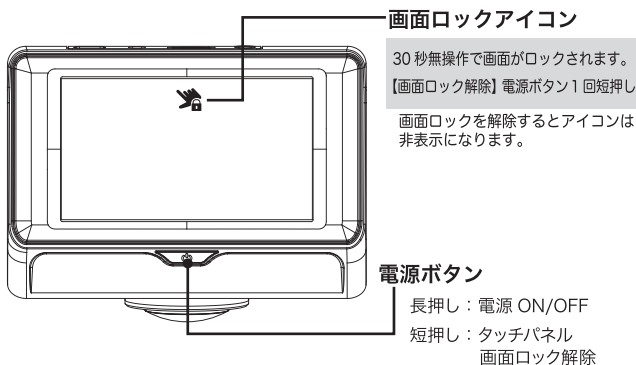
360°録画 + リアカメラ ドライブレコーダー

取扱説明書


Ver1.04

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



※本製品のタッチパネルの操作方法について

-  画面ロックを解除してからタッチパネルを操作してください。

【画面ロック解除】電源ボタンを1回、短く押す

目次

お使いになる前に	3
安全上のご注意	4
駐車録画・GPS に関するご注意	6
microSD カードご使用に関する注意事項	7
各部の名称とはたらき	8
内容物の確認	9
取り付け上の注意事項	10
ドライブレコーダーを取り付ける	11
電源をオンにする / 画面表示の切替 (4 種類)	13
画面のアイコン表示について	14
ドライブレコーダーを使う	15
録画の種類	16
microSD カード内ファイル構成	17
録画ファイルの再生	18
メニュー画面表示 (各種設定) / 日時設定	19
フォーマット / 設定初期化 / バージョン表示	20
製品仕様	21
録画時間の目安	21

【付属】専用ビューアー説明書

お使いになる前に

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は常時録画及び車体に受けた衝撃を検知して、その衝撃の前後の映像を記録する装置です。本製品を正しく安全にお使い頂くために、本書を最後までよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。また、取扱説明書の内容は予告なく変更することがございます。最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードしてご利用ください。

本製品について

- 本製品は常時録画及び衝撃を検知して映像を記録する装置ですが、軽い衝突事故でセンサーが作動しなかったり、事故で電源ケーブルが外れて電源供給が止まった場合など、状況によっては映像が記録できない場合があります。弊社では映像が記録されなかった時の責任は一切負いません。
- 本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用するものですが、法的証拠としての効力を保証するものではありません。
- LED 式の信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本製品で撮影すると点滅したり、消灯したりしているように撮影されることがあります。信号機が映らないことに際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品で記録した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はその点に十分ご注意ください。撮影した映像に関するトラブル等に際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 夕暮れ時等、照明装置の状態（スモールライト等）によっては映像が映りにくい場合があります。
- 駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くために重要な事項を記載しています。下記の絵表示（図・マーク）を正しく理解し、記載事項をお守りください。



危険・警告



分解禁止



プラグを
抜く



禁止



指示



警告

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。



本製品を濡らさないでください。水につけたり、水をかけないでください。また濡れた手で操作しないでください。感電・故障の原因となります。



運転中に本製品を操作しないでください。運転中に本製品を操作すると道路交通法違反になります。また交通事故の原因となりますので大変危険です。



本製品を分解しないでください。本製品は精密機器ですので、分解や改造を加えると感電・故障の原因となります。



本製品から煙が出たり異常に発熱しているときは、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。



電源ケーブルを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。



電源ケーブルを引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。ケーブルが傷つくと火災・感電の原因となります。



窓付近等の水がかかるとの恐れがある場所に設置しないでください。本製品は防水仕様ではありません。水がかかると故障や火災・感電の原因となります。



運転や視界の妨げになる位置に取り付けしないでください。交通事故の原因となります。



エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。また、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



注意

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がケガをしたり、物的損害が発生したりする可能性があります。



本製品に強い衝撃を与えたり、高い所から落としたりしないでください。強い衝撃を与えますと精密部品が壊れ、故障の原因となります。



本製品をお手入れする場合は、電源ケーブルを抜き、柔らかい布やティッシュペーパー等で優しく拭いてください。シンナー・ベンジン・化学雑巾等の薬品類は使用しないでください。



振動が多い場所など確実に取り付けできない位置に取り付けしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。



エンジンを止めても電源を供給し続ける車種には使用しないでください。



本製品を取り付けする時は、必ず付属の取り付け部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると本製品が損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりすることがあり危険です。



電源ケーブルは本製品付属品をお使いください。指定以外のものを使用すると火災・故障の原因となります。



本製品は12Vまたは24Vマイナスアース車専用です。それ以外の車には使用しないでください。



本製品は車両内部の温度上昇に伴い、高温になることがありますので取り扱いに注意してください。



電源がオン状態または、録画中にmicroSDカードを取り出すと記録データとmicroSDカードが破損する可能性があるので注意をしてください。



本製品は、万が一の事故発生時に映像を記録することを目的とした装置ですが、すべての事故映像を録画することを保証したものではありません。センサーの設定値や事故の状況によっては、録画されないことがあります。



万が一映像が記録されなかった場合や、録画した映像が破損した場合などについては、弊社は一切責任を負いません。



本製品を設置する際には、『道路運送車両法に基づく保安基準』を厳守し、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。



記録された映像は事故原因検証に対して補助的なデータになりますので、必ずしも証拠効力があるとは限りません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

【駐車録画（駐車モード）に関するご注意】

駐車録画（駐車モード）は車両の常時電源を使用する為、車両バッテリーへの負荷が掛かります。

以下に示す 3 項目に該当するお客様は車両バッテリー上がりの原因となりますので、駐車録画（駐車モード）の使用をお控え頂きますよう、お願い申し上げます。

- 毎日運転しない方
- 1 日の走行が 1 時間以下の方
- 車両バッテリーを 1 年以上使用している方

上記は参考基準であり、お客様のお車及びバッテリー容量等によってはこの限りではございません。

お車によってエンジンスタートに必要な電圧が異なりますので、メーカー等にご確認頂きご理解の上、駐車録画（駐車モード）の機能をご使用ください。

※注意事項

定期的に車両バッテリーの点検を行ってください。駐車録画（駐車モード）による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。

【GPS に関するご注意】

■GPS の受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。

■気象条件、車両の位置などにより GPS 受信までに数分かかることがあります。

※トンネル、地下駐車場、建物の中、鉄道や道路の高架下、高い建造物や木などに囲まれた場所などで受信ができないことがあります。

■GPS は初期作動時、起動するまでに時間がかかります。

■GPS のコネクタを抜き差しした場合、起動するまでに時間がかかります。

■位置情報は、GPS の受信で測位されます。GPS が受信できない場所では、完全な位置の測位をおこなうことができません。

■録画データに記録される日時、車両の走行速度、位置情報は、GPS の測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。

microSD カードご使用に関する注意事項

もしも事故が起きたら・・・

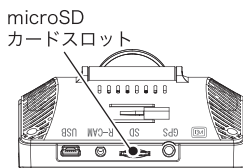
- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずエンジンを（電源を）オフにして microSD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

microSD カードご使用に関する注意事項

- 推奨された付属の microSD カードをご使用ください。推奨以外のカードでは映像保存が正常に行われえないなどの不具合が発生する場合があります。その場合には動作の保証はいたしかねます。
- microSD カードの出し入れは、かならずエンジンを停止してから行ってください。microSD カードに記録された映像が消失する場合や、破損する場合があります。
- なお、データは上書きまたは消去されますので、重要な映像は他の媒体へバックアップすることをお勧めします。

- microSD カードは指定した方向へ正しく挿入してください。

挿入時 microSD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込む



取り出し microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜く

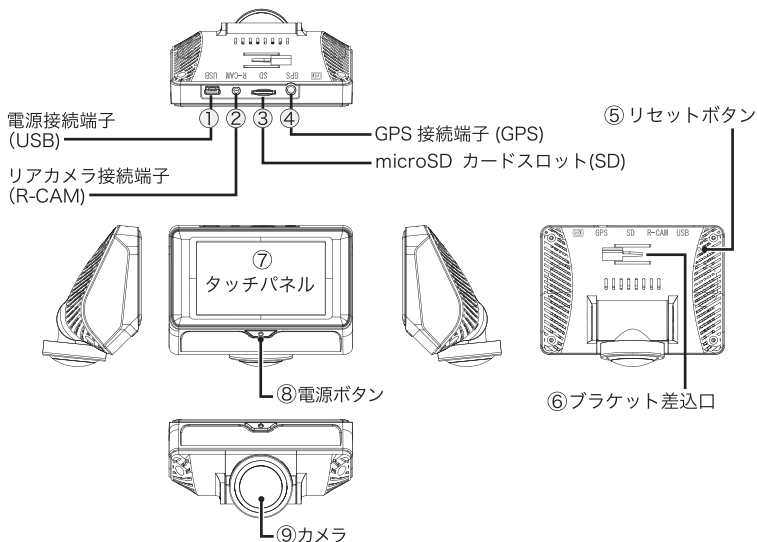


- ※ microSD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。
- ※ 取り出す際に手から落とさないように注意してください。microSD カードは小さいため、車内で落とすとシートとの隙間などに入り込む可能性があります。

- 安定してご使用いただくため、定期的にドライブレコーダー本体でフォーマットすることをお勧めします。
- microSD カードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード（推奨品）への交換をお勧めします。長期間のご使用は不良セクタ多発などにより適切な記録が行われなくなる場合があります。
- microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では一切の責任を負いかねます。
- フォーマットは必ず本機で行ってください。

各部の名称とはたらき

本体カメラ



- ①電源接続端子 (USB) 電源ケーブルを接続
- ②リアカメラ接続端子 (R-CAM) リアカメラを接続
- ③microSD カードスロット (SD) microSD カード挿入口
- ④GPS 接続端子 (GPS) GPS を接続
- ⑤リセットボタン 先の細い棒などで押すとシステム再起動
- ⑥ブラケット差込口 ブラケットを装着
- ⑦タッチパネル 液晶録画映像や設定を表示
- ⑧電源ボタン [長押し] 製品の電源オン / オフ
[短押し] タッチパネル画面ロック解除
- ⑨カメラ 本体のカメラ部

内容物の確認

セット内容

●本体カメラ



●取付ブラケット (GPS 内蔵)



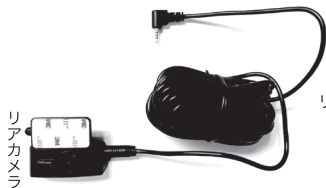
本体の GPS
端子へ接続

●電源 (配線) ケーブル



●リアカメラ + 接続ケーブル

L 字コネクタ側をドライブレコーダー本体側へ接続



リア
カメラ

リアカメラ接続ケーブル

●microSD カード (32GB) & カードアダプター



●保証書



●取扱説明書

本書

※ 専用ビューアーソフトは SD カード内に格納しています。弊社ホームページでもダウンロードできます。

取り付け上の注意事項

本機は製品特性上、カメラがしっかりと正しい位置に固定されていることが非常に重要です。取り付け作業にあたっては本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- 油分、水滴等の貼り付け面の汚れをきれいに拭き取ってからテープを貼ってください。汚れが付いているとテープの粘着力が弱くなり、走行中に剥がれる恐れがあります。市販のガラスクリーナー等で拭き上げてから貼ってください。
- 雨天や霧、梅雨の時期など湿度が高い時はテープに湿気が付着し、テープの粘着力が弱くなることがあります。できるだけ好天候の日に取り付けしてください。
- 付属の両面テープは粘着力が強いため、一度貼り付けたテープはなかなか剥がれません。貼り直ししないで済むように取り付け位置は慎重に決めてください。
- 貼り付けが完了したら、ブラケットをしっかりと押さえつけて気泡等の貼りムラが無いか確認してください。貼りムラがあると、その部分から水分等が入り走行中に剥がれる恐れがあります。必ずガラスの裏側から気泡等が無いか確認してください。
- 取り付けが完了してから24時間はできるだけ車を動かさないでください。振動により粘着面に空気が入り込むと粘着力が弱くなります。
- 本機の設置作業は必ず平らな場所で行ってください。Nレンジで車が動いてしまうような傾斜地での作業は絶対に行わないでください。
- 取り付け位置は車両フロントガラス上部20%以内の位置で、運転者の視界を遮らない位置に取り付けてください。またルームミラーを動かしても本機に当たらない位置に取り付けてください。
- 付属のmicroSDカードが容易に抜き差しできる位置に取り付けてください。
- 検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
- フロントガラスの着色部分（セラミックラインなど）が映らないように、取り付けてください。また、雨天時、撮影範囲がワイパーで水滴を拭き取れる位置に取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ラジオやテレビアンテナの近くで使用すると、ラジオ雑音やテレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けた位置に取り付けてください。
- スマートキー電波受信機などの近くに設置すると電波干渉が起きてキーが効かなくなる場合があります。なるべく各受信機の近くに設置しないでください。

ドライブレコーダーを取り付ける

[設置・電源ケーブル配線時のご注意]

車両に TV フィルムアンテナがある場合、本体または各ケーブルを離して設置してください。

本体カメラ設置

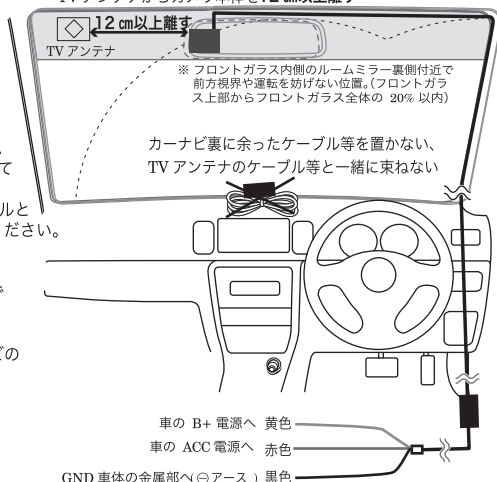
TV フィルムアンテナから本体を 12 cm 以上離して設置してください。

電源ケーブルは TV フィルムアンテナから 10 cm 以上離して配線してください。
TV フィルムアンテナケーブルと逆方向に引き回し配線してください。

また、TV フィルムアンテナケーブルと一緒に束ねないでください。

電源の配線は内部でカーナビの近くに余ったケーブル類を束ねないでください。

TV アンテナからカメラ本体を 12 cm 以上離す



リアカメラ設置

リアガラスの内側中央の最上部付近にレンズを車外（後方）に向けて設置してください。

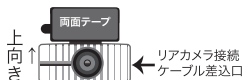
TV アンテナが後方にある場合リアカメラ接続ケーブルを 10 cm 以上離す



※脱脂クリーナーなどでリアガラスを清掃し、よく乾かした後に貼付けてください。

リアカメラを本体カメラと接続してください。

●本体カメラのリアカメラ接続端子にケーブルを差し込む



両面テープがカメラ側に来るように
ブラケットを回してレンズが車外に
向くようにガラス面に貼りつけます。

ブラケットの角度調整ネジを緩めた状態で
仮固定し、リアカメラの取付角度を調整し
調整後にネジを締めてください。



リアカメラの上下の角度は本体
ドライブレコーダーの液晶画面で
後方車のナンバーが確認できる
ように調整してください。

リアカメラが映らない時は

リアカメラ接続ケーブルをしっかりと本体へ差し込んだ後、再起動してください。

注意：リアカメラを取付ける際はリアカメラ接続ケーブルを強く引っ張らないでください。
強く引っ張った場合（約 5 kg 以上）、断線や破損する場合があります。

ドライブレコーダーを取り付ける (つづき)

⚠ 注意 電源ケーブル (配線タイプ) の取り付けは、専門の知識が必要になります。取り付けはお買い上げの販売店または、カーディーラーにご依頼ください。

取り付け (取り外し) や配線は、専門技術者に依頼する

必ず、付属品や指定の部品を使用する

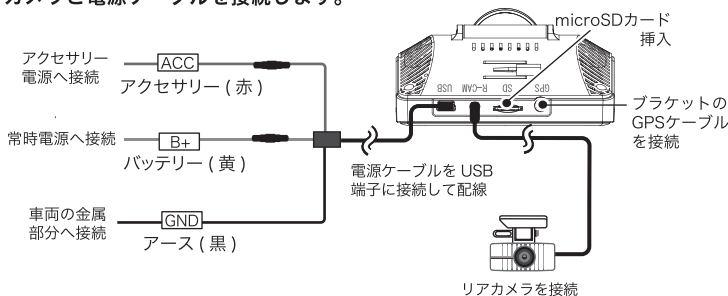
! 誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

! 機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

【電源ケーブルの配線のしかた】

⚠ 注意 接続作業を行うときは、初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

カメラと電源ケーブルを接続します。



【仮留め・テスト録画】

しっかり貼り付ける前に、いったん仮留めをしてテスト撮影し、液晶画面で確認してください。映像が水平に映っているか、撮影角度が上過ぎたり下過ぎたりしていないか確認してください。問題無いようであれば本取り付けを行います。



【取り付け方法】 ブラケットをフロントガラスに両面テープで取り付けます。

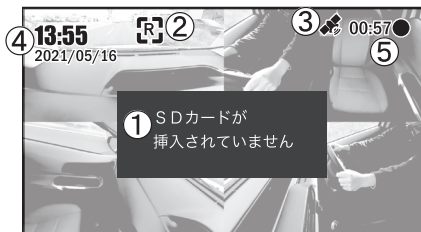
- 1 取付ブラケットをはめ込み「カチッ」という音がするまでスライド挿入する
- 2 両面テープのハクリ紙をはがしてブラケットをガラス面に貼りつける
- 3 ブラケットの角度を調整してネジで固定する
- 4 レンズの角度を調整し電源、リアカメラのケーブルを配線し micro SD カードを挿入する

※フロントガラスを脱脂クリーナーなどできれいに清掃した後に取り付けてください。

電源をオンにする / 画面表示の切替 (4 種類)

【車のエンジンをかけて電源をオンにする】

microSD カードを差し込んでエンジンをかければ、本機の電源がオンになります。電源が入ると自動的に録画がスタートします。(自動録画モード：オン時)



① microSD カードの確認

SD カードが挿入されていない場合メッセージが表示されます。

② リアカメラの確認

リアカメラが接続されていない場合
②のアイコンが表示されません。

③ GPSの確認

GPS が接続されていない場合、GPS アイコンが表示されません。GPS が受信されているか確認してください。[GPS 未受信 (赤色) /GPS 受信 (緑色)]

④ 日時の確認 GPS が受信されていれば、日時が取得されます。

⑤ 録画時間と録画●表示

録画を開始すると録画時間と●が点滅します [●(赤点滅) 常時録画 /●(黄点滅) 衝撃または手動録画]

【画面表示の切替】

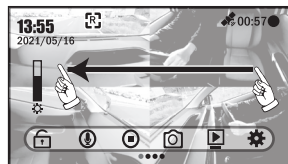
画面表示 (4 画面→2 画面+リア→前+リア→リア) を切り替えられます。



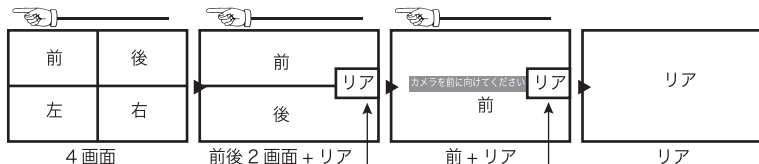
30 秒無操作で画面がロックされます。

【画面ロック解除】電源ボタン 1 回短押し

液晶画面をタッチする
メニューアイコンが表示されたら
指で横にスライドする



液晶画面をタッチしてスライドすると
画面表示が下記のように切り替わります。

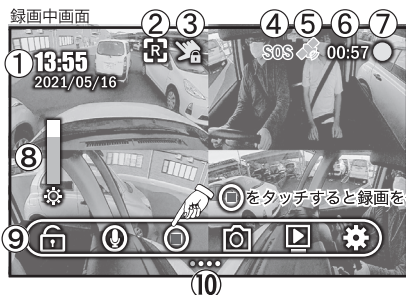


4 画面時と 2 画面時、前後左右の分割画面はダブルタッチすると全画面になる。再びダブルタッチすると元の分割画面に戻る

(リアはワンタッチすると全画面になる)

画面のアイコン表示について

【液晶画面表示】ライブ映像画面：本体起動後、録画中の画面が表示されます。



30秒無操作で画面がロックされます。

【画面ロック解除】電源ボタン1回短押し

画面をタッチすると

⑧明るさ設定と⑨メニューが表示されます。

約3秒で自動的に非表示になります。

録画停止アイコンをタッチすると録画を停止します。



録画停止中アイコン

表示の見方

- ① 現在の日時を表示
- ② リアカメラ接続表示 (非表示：未接続 / 表示：接続中)
- ③ 画面ロックアイコン (画面がロックされているときに表示)
- ④ SOS 表示 (衝撃または手動録画中に表示)
- ⑤ GPS 受信状態 (非表示：未接続 / 赤表示：未受信 / 緑表示：受信中)
- ⑥ 録画時間表示
- ⑦ 録画状態 (非表示：録画停止 / 赤点滅：常時録画中 / 黄点滅：衝撃または手動録画中)
- ⑧ 画面明るさ設定 (画面をタッチして上下にスライドで調整)
- ⑨ メニューをタッチすると以下の動作



衝撃録画または手動録画 (SOS) 中、
←メニューアイコンは、操作できません。

🔒 手動録画開始 …………… 常時録画中：🔒 手動録画中：🔒

🔇 録音オン / オフ切替 …… 録音オン：🔇 録音オフ：🔇

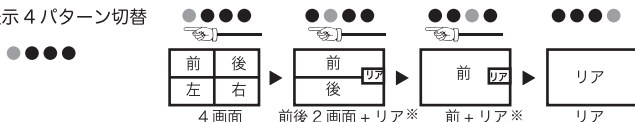
⏏ 録画停止 / 録画再開 …… 録画中：⏏ 録画停止中：⏏

📷 静止画撮影 …… タッチして静止画を前後カメラで撮影

▶ 録画再生画面 …… 録画映像の再生や静止画の表示 (18 ページ参照)

⚙️ メニュー画面 …… 各種メニュー設定 (19 ページ参照)

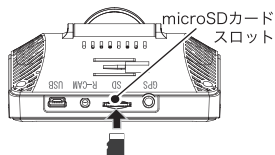
⑩ 画面表示 4 パターン切替



リアカメラ画面以外の分割画面はダブルタッチすると全画面になる。再びダブルタッチすると分割画面に戻る
※小さいリアカメラ画面 (タッチすると全画面になる)

ドライブレコーダーを使う

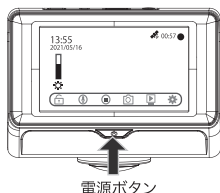
1) 電源を入れる前に microSD カードスロットに microSD カードを挿入する



❗ microSD カードの抜き差しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。

- ・弊社が推奨する microSD カードを使用してください。
- ・microSD カードをフォーマットする場合、必ずドライブレコーダー本体でフォーマットしてください。

2) 車のエンジンをかける (ドライブレコーダーの電源がオンになります)



エンジンをかけた状態で電源ボタンを2秒以上長押しすると電源が切れます。再び、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源が入ります。電源をオフにすると録画できません。

液晶画面をタッチするとメニューが表示されます。

30秒無操作で画面がロックされます。

【画面ロック解除】電源ボタン1回短押し



3) 常時録画を開始

①常時録画 (自動録画モードオフの場合 [●] をタッチして録画開始)

車両のエンジンをかける (本体に電源が入る) と撮影を開始します。録画中は、液晶画面右上に [●] が点灯します。

②衝撃検知による録画 (衝撃録画)

本体内部の G センサーが衝撃を検知すると、常時録画ファイルの録画途中 +20 秒のファイルを保存します。(衝撃録画ファイルは、別フォルダに保存されます)

③手動録画

録画中、液晶メニューの [] をタッチすると、常時録画の途中 +20 秒のファイルを保存します。(手動録画ファイルは、別フォルダに保存されます)

④録画停止

車両のエンジンを切ると自動的に録画が停止します。電源オン時に電源ボタン長押しでオフにしても録画を停止します。再び電源ボタン長押しでオンにすると電源が入って録画を再開します。

4) 駐車録画 [オフまたは、3 時間の設定あり]

- ・ **オフ** : エンジンを切ったら録画を終了します。(駐車録画はしません)
- ・ **3 時間** : エンジンを切ってから最長 3 時間、駐車録画 (タイムラプス録画) をします。(バッテリー保護のため既定電圧以下になると録画を停止します)

【注意事項】

- ・ 録画中は microSD カードを取り外さないでください。
- ・ microSD カードの容量がいっぱいになると、常時録画、衝撃 (手動) 録画、静止画、それぞれのファイルの古いデータから上書きして新しいデータを記録します。

録画の種類

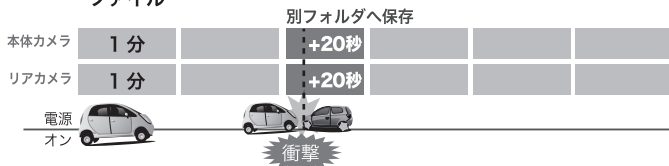
電源オンで常時録画＋衝撃録画がスタートします。

常時録画

電源オンからオフまで常に録画を続けます。microSD カードの back_norm(リアカメラ映像) と front_norm(フロントカメラ映像) フォルダに保存されます。

容量がいっぱいになったら古いファイルから上書きされます。

常時録画 ※1 ファイルの時間は約 1 分
ファイル



衝撃時から +20 秒のファイルを別フォルダへ保存
(タッチ時)

衝撃 (手動) 録画

衝撃時 (G センサーが衝撃を検知したとき) や手動で録画したときは、常時録画の途中 +20 秒のファイルが back_emr(リアカメラ映像) と front_emr(フロントカメラ映像) フォルダに保存されます。容量がいっぱいになったら古いファイルから上書きされます。

電源オフで常時録画＋衝撃録画を終了します。

駐車モード (タイムラプス録画)

○駐車録画のフレーム数は 1FPS です。

○駐車モードの設定について [設定メニュー / 駐車録画時間] (19 ページ参照)
オフまたは、3 時間の設定ができます。【初期設定 オフ】

3 時間を選択すると最大 3 時間、車両のエンジン停止後、タイムラプス録画を開始します。
エンジン停止後、「駐車録画を開始します」と表示され画面が消灯します。

駐車モードは、カーバッテリーの電圧が下記になると録画を終了します。

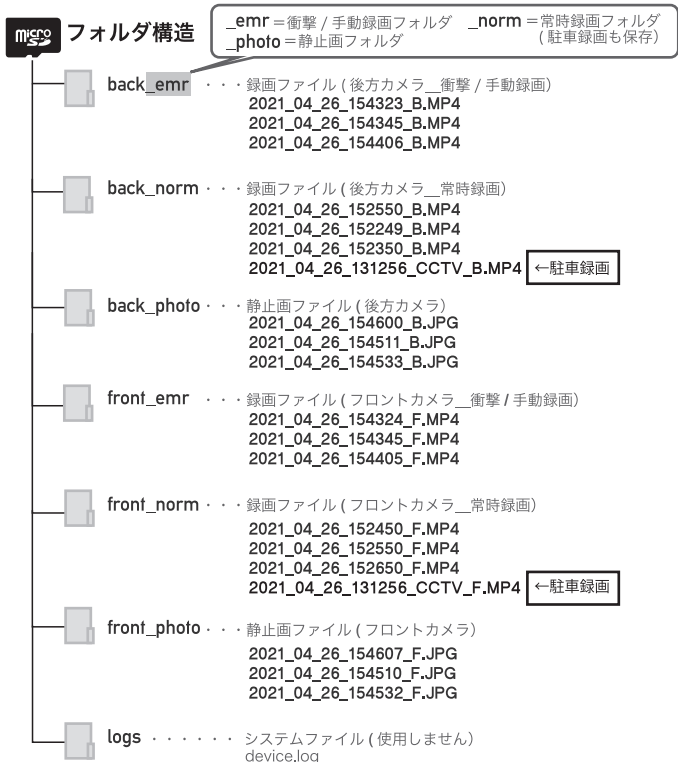
※12V 車は、電圧が 12V 以下 / ※24V 車は、電圧が 24V 以下

[注意事項] 駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。
また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

駐車録画の映像は、microSD カードのフロント / リアカメラそれぞれの _norm フォルダに保存されます。

microSD カード内ファイル構成

microSD カードには、下記のようなファイル構成で映像ファイルが保存されます。



【ファイル名について】

(例 1) 2021_04_26_154323_B.MP4

2021年04月26日15時43分23秒に(B)リアカメラで録画したファイル

(例 2) 2021_04_26_131256_CCTV_F.MP4

2021年04月26日13時12分56秒に(F)フロントカメラで駐車録画したファイル

※CCTV という名前のついたファイルは駐車録画

録画ファイルの再生

■再生画面を表示する

液晶をタッチしてアイコンを表示後、再生画面アイコンをタッチします。



※再生画面表示中は録画を停止しています。



再生画面アイコン

30秒無操作で画面がロックされます。

【画面ロック解除】電源ボタン1回短押し

【再生ファイル選択画面】



- ① 常時録画ファイル
- ② 衝撃（手動）録画ファイル
- ③ 静止画ファイル
- ④ 録画ファイル（タッチで再生）
- ⑤ 前後カメラ切替
- ⑥ 録画ファイル全選択
- ⑦ 選択 / 選択している録画ファイルを削除
- ⑧ 録画面に戻る

【再生方法】

- ① 常時録画、② 衝撃（手動）録画、③ 静止画より再生したいフォルダを選択
- ⑤ フロント（360°）またはリアカメラを選択
- ④ 録画ファイル一覧の中から再生したいファイルの▶をタッチ
（ファイルが多い場合は、指で液晶をタッチして縦方向にスクロールします）

【フロントカメラ再生】

フロントカメラを再生した場合、[4画面][2画面][フロントのみ]に横スクロールで切り替え可能です。



4画面

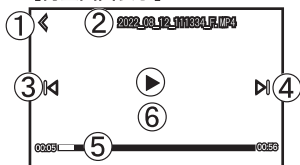


2画面



フロント

【再生画面表示】



- ① 前の画面に戻る
- ② 再生ファイル名
- ③ 次のファイルを再生
- ④ 前のファイルを再生
- ⑤ 再生時間表示
- ⑥ 非表示：再生中 / タッチして表示：一時停止中

メニュー画面表示（各種設定） / 日時設定

■メニュー画面を表示する

液晶をタッチしてアイコンを表示後、メニュー画面アイコンをタッチします。



【メニュー画面表示】※メニュー画面表示中は録画を停止しています。



30秒無操作で画面がロックされます。

【画面ロック解除】電源ボタン1回短押し

【各種設定】

- ① タッチして設定したいメニューを選択
- ② 設定値を選択（✓が入ったら選択済）
- ③ 設定終了後、くをタッチして録画面に戻る

【設定メニュー】メニュー画面の各種設定一覧

設定項目	設定値	初期値	
自動録画モード	オン / オフ	オン	…オフ設定は、電源オンで自動録画を開始しません。
駐車録画時間	オフ / 3時間	オフ	…オフ設定は、駐車録画をしません。
Gセンサー感度	オフ / 鈍感 / 標準 / 敏感	標準	…オフ設定は、衝撃録画を検知しません。
画面消灯設定	オフ / 1分 / 3分	オフ	…オフ設定は、液晶画面が常時表示されます。
リアカメラ	正像 / 鏡像	正像	…鏡像設定は、バックミラーで後方を確認したような映像を記録
日時設定	日時をタッチして設定	-	…日時設定については下記に詳細説明
タッチ操作音	オン / オフ	オフ	…オフ設定は、操作時に無音になります。
音量設定	小 / 中 / 大	中	…音量は、操作音と再生音の大きさです。
フォーマット	キャンセル / OK	-	…microSDカードをフォーマットします。
設定初期化	キャンセル / OK	-	…設定メニューを初期化して左表の初期値に戻します。
バージョン	バージョン表示	-	…ファームウェアのバージョンを確認できます。

■日時設定をする（GPSを受信すれば日時設定は不要です）

メニュー画面の [日時設定] をタッチして日時を設定します。
車両にドライブレコーダーを取り付けた後、日時設定をしてください。
※GPSを受信後は、自動で日時が補正されます。
※GPSを受信しにくいところでは手動で日時設定してください。

【メニュー画面 / 日時設定】



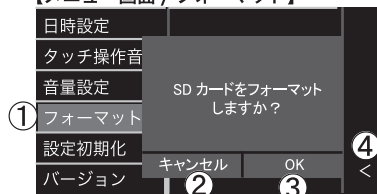
- ① メニュー画面の [日時設定] をタッチ
- ② 西暦一月一日一時一分を現在の日時に選択
(指で縦にスライドさせると上下に数字が増減します)
← 選択している日時を表示
- ③ 設定終了後、OK をタッチ
- ④ くをタッチして録画面に戻る

フォーマット / 設定初期化 / バージョン表示

■microSD カードをフォーマットする

メニュー画面の [フォーマット] をタッチして microSD カードをフォーマットします。

【メニュー画面 / フォーマット】



- ①メニュー画面の [フォーマット] をタッチ
- ②フォーマットをやめるときはキャンセル
- ③フォーマットの実行は OK
- ④< をタッチして録画面に戻る

注意 フォーマットすると microSD カードの記録ファイルは、全て消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

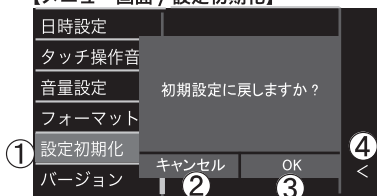
※ microSDカードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード (推奨品) への交換をお勧めします。長期間のご使用は適切な記録が行われなくなる場合があります。

※ microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では、一切の責任を負いかねます。

■メニュー画面の設定を初期値に戻す

メニュー画面の [設定初期化] をタッチして設定を工場出荷状態の初期値に戻します。

【メニュー画面 / 設定初期化】

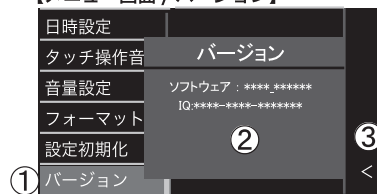


- ①メニュー画面の [設定初期化] をタッチ
- ②設定初期化をやめるときはキャンセル
- ③設定初期化の実行は OK
- ④< をタッチして録画面に戻る

■バージョン情報を確認する

メニュー画面の [バージョン] をタッチしてバージョンを表示します。

【メニュー画面 / バージョン】



- ①メニュー画面の [バージョン] をタッチ
- ②ファームウェアのバージョン情報表示
- ③< をタッチして録画面に戻る

製品仕様

機能・仕様

●外形寸法	本体：約 95(W)×74(H)×51(D)mm (ブラケット除く) / ブラケット装着時、約 100(H)mm リアカメラ：約 58(W)×48(H)×24(D)mm	
●重量	本体：約 131g (ブラケット除く) / リアカメラ：約 30g	
●液晶サイズ	3 インチ タッチパネル	
●カメラ	前方カメラ：368 万画素 CMOS (レンズ F 値 F2.0) STARVIS 搭載 SONY 製 C-MOS センサー IMX335 リアカメラ：200 万画素 CMOS (レンズ F 値 F2.4)	
●録画解像度 / フレームレート	前方カメラ：368 万画素 (1920×1920) / 27fps リアカメラ：200 万画素 (FHD 1920×1080) / 25fps 変調	
●画角	前方カメラ：水平 約 360° / 垂直 約 220° リアカメラ：水平 約 114° / 垂直 約 60° / 対角 約 143°	
●録画機能	常時録画 (1 分)、衝撃録画、手動録画、駐車録画 (タイムラプス録画) ※常時、イベント、それぞれの録画領域で古いデータから上書き保存	
●記録媒体	microSD カード 32 ~ 64GB/Class10 以上	
●SD カード管理	フォーマットフリー	
●記録データ	映像、音声、加速度センサー	●内蔵バッテリー スーパーキャパシタ
●映像ファイル形式	MP4	●静止画ファイル形式 JPG
●LED 信号対応	50Hz/60Hz 信号対応	●駐車監視モード (タイムラプス 1fps) ON/OFF
●駐車監視時間	OFF / 3 時間	●バッテリー保護機能 あり (12V/24V 以下)
●HDR	あり (前方カメラのみ)	●ナイトビジョン あり (前方カメラのみ)
●G センサー	感度 3 段階調整 (OFF 有り)	●GPS あり (ブラケット内蔵)
●音声録音	ON/OFF 可	●スピーカー出力 あり
●電源電圧	DC5V (入力電圧 12V/24V)	
●動作温度	本体：-10 ~ 65°C	●保存温度 本体：-25 ~ 75°C
●外部入出力機能	電源：ミニ USB タイプ B ジャック、リアカメラ：φ2.5 オーディオジャック	
●映像再生	本体液晶、専用ビューアー (動作環境システム要件あり)	
●付属品	GPS 内蔵ブラケット、AHD リアカメラ、9m リアカメラ接続ケーブル、5m 配線電源ケーブル (ACC、B+、GND・電圧監視機能付) microSD カード (32GB)、保証書、取扱説明書	

・本表の記載は、一般社団法人ドライブレコーダー協議会の表示ガイドラインに基づいています。

録画時間の目安 ※撮影の状況などによって変動する場合があります。

microSD カードの録画時間の目安です。(32GB 付属)

1 カメラ時

microSD	32GB	64GB
録画時間	約 260 分	約 520 分

2 カメラ時

microSD	32GB	64GB
録画時間	約 200 分	約 400 分

専用ビューアー説明書

インストールの前に

インストールの前に、お使いのパソコンが次の条件に合っているかどうかを確認してください。

- ・ハードディスクに、使用する microSD カードの容量を超える空きがあること

■ 専用ビューアーソフトのシステム要件

以下のシステム要件を満たしていないパソコンでは使用できません。

- ・プロセッサ：Intel Core i5（第 6 世代以降）以上
- ・メモリー：4GB 以上
- ・オペレーティングシステム：Windows 8/8.1/10（64 ビット推奨）

※ このシステム要件に記載されている以外のオペレーティングシステムを実行しているパソコンでは、専用ビューアーが正しく機能しません。

※ 条件を満たしたすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

YEPLAYSetup*.*.*.exe・・・ビューアーソフトは microSD カードに格納されています。

- ・エラーメッセージが出た場合は、アンインストールしてから、アンチウイルスソフトを停止し、再度インストールして、いったん起動してください。その後、アンチウイルスソフトを再開してください。

目 次

準備しましょう

ビューアーのインストール方法	3
----------------------	---

使ってみましょう

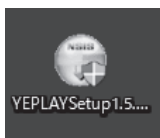
基本操作	5
ビューアー画面の見方	6
再生モード選択	7
前後 2 カメラ表示	8

ビューアーのインストール方法

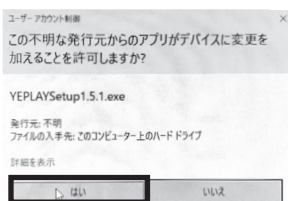
付属の microSD カードにビューアーが保存されています。

1 専用ビューアーが格納された付属の microSD カードをパソコンにセットする

2 microSD カードを開き、インストールプログラムをダブルクリックする
microSD カードの中の「YEPLAYSetup*.*.exe」

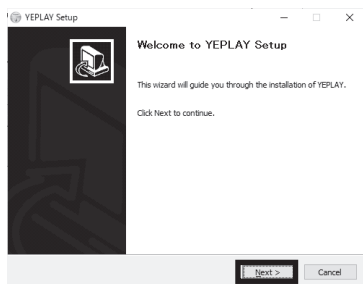


ダブルクリック ▶

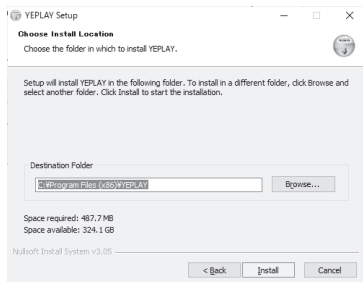


上図のような案内がありましたら、
[はい] をクリックしてください。

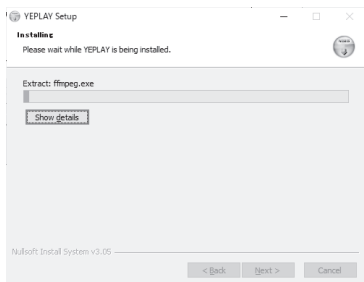
3 セットアップ画面が表示されたら、
[Next] ボタンをクリック



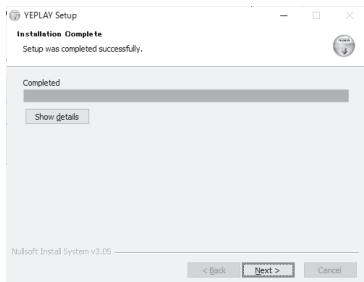
4 インストール先フォルダを確認して
[install] ボタンをクリック



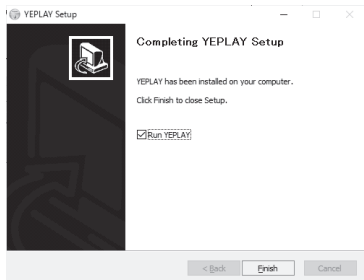
5 インストール画面が表示され
インストール開始



6 インストール終了後、
[Next] ボタンをクリック



7 インストール完了後、
[Finish] ボタンをクリック



8 ショートカットがパソコンの
デスクトップ上に作成される

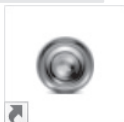


基本操作

ビューアーの起動

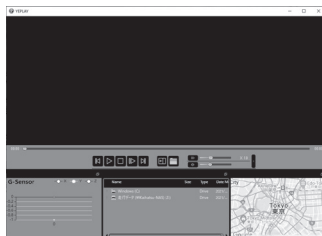
- 1 インストールした専用のビューアーソフト [YEPLAY] のアイコンをダブルクリックしてビューアーを起動する

ダブルクリック



YEPLAY

専用ビューアーのアイコン



専用ビューアーが起動します。

ファイルの読み込み

ドライブレコーダーで録画したファイルをビューアーに読み込みます。あらかじめ録画ファイルが入った microSD カードを用意しておきます。

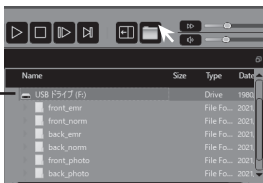
- 1 録画ファイルの入った microSD カードをパソコンにセットする

- 2 ビューアーを起動する

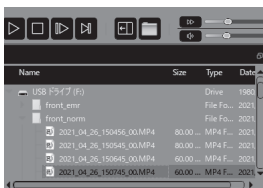
言語選択 (日本語)
地図選択 (googleMAP) を確認して x



- 3 ビューアーのフォルダアイコン
またはファイルリストからセットした
microSD カードのフォルダ / ファイル
を選択する



- 4 再生するファイルを選んで
ダブルクリックする



ビューアー画面の見方

ビューアー画面について



①再生画面

②シークバー (現在の再生時間の位置)

[再生モードの選択] 次ページに詳細

③球面モード (360°撮影時推奨)

④ワイドモード (カメラを前に向けて撮影時推奨)

⑤2分割モード (360°撮影時推奨)

⑥4分割モード (360°撮影時推奨)

[再生操作ボタン]

⑦ひとつ前のファイルを再生

⑧再生、一時停止

⑨再生停止

⑩映像を1FPS後に進める

⑪ひとつ後のファイルを再生

⑫前後カメラ映像表示 / 非表示

⑬再生ファイルを開く

⑭再生速度

⑮再生音量

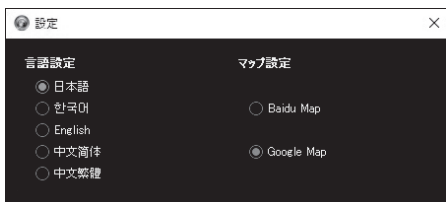
⑯バージョン確認 / 言語選択 (日本語)・地図選択 (googleMAP) ↗

⑰衝撃センサー値

⑱再生リストウィンドウ

⑲地図表示

⑳速度表示



再生モード選択



画面をマウスでドラッグすると
映像が回転します。



③球面モード (360°撮影時推奨)



④ワイドモード
(カメラを前に向けて撮影時推奨)



⑤2分割モード (360°撮影時推奨)



⑥4分割モード (360°撮影時推奨)



前後 2 カメラ表示



前後カメラ映像表示 / 非表示を押すたびに切り替えられます。

【2 カメラ表示】

フロントカメラ映像表示

リアカメラ映像表示



【1 カメラ表示】 フロントのみ表示または、リアのみ表示







.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....






株式会社ワーテックス

〒373-0004 群馬県太田市強戸町162番地13

URL <http://www.watex-net.com/>

お客様サポートセンター係

 **0120-25-3930**

受付時間：月～金 8：30～12：00 / 13：00～17：30
(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)